

参考資料9 ダイオキシン類・内分泌かく乱化学物質の調査結果

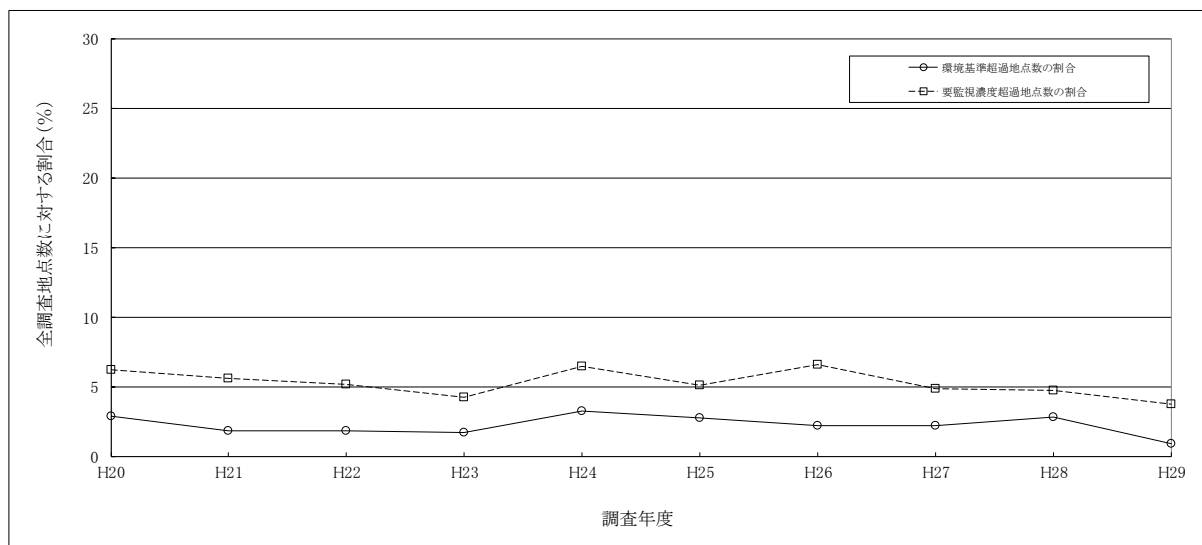


図 ダイオキシン類に関する全調査地点数のうち、環境基準超過地点数及び要監視濃度超過地点数の割合 (%) の推移 (水質)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成28年度	平成29年度
環境基準超過地点数	7	4	4	4	7	6	5	5	6	6	2
要監視濃度超過地点	15	12	11	10	14	11	15	11	10	10	8
全調査地点数	240	213	212	233	215	214	226	225	211	211	212
環境基準超過地点数の割合 (%)	2.9%	1.9%	1.9%	1.7%	3.3%	2.8%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%	0.9%
要監視濃度超過地点数の割合 (%)	6.3%	5.6%	5.2%	4.3%	6.5%	5.1%	6.6%	4.9%	4.9%	4.9%	3.8%

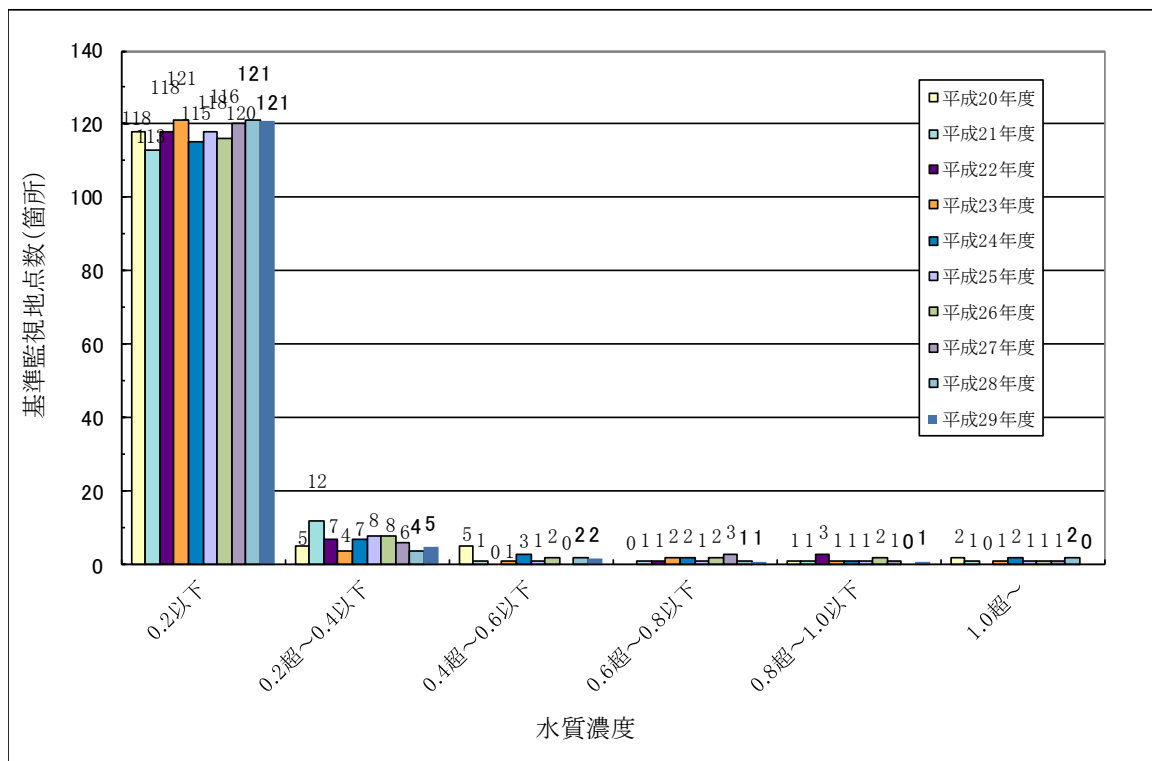


図 平成20年度～平成29年度水質ダイオキシン類調査 (基準監視地点)
 濃度ヒストグラム

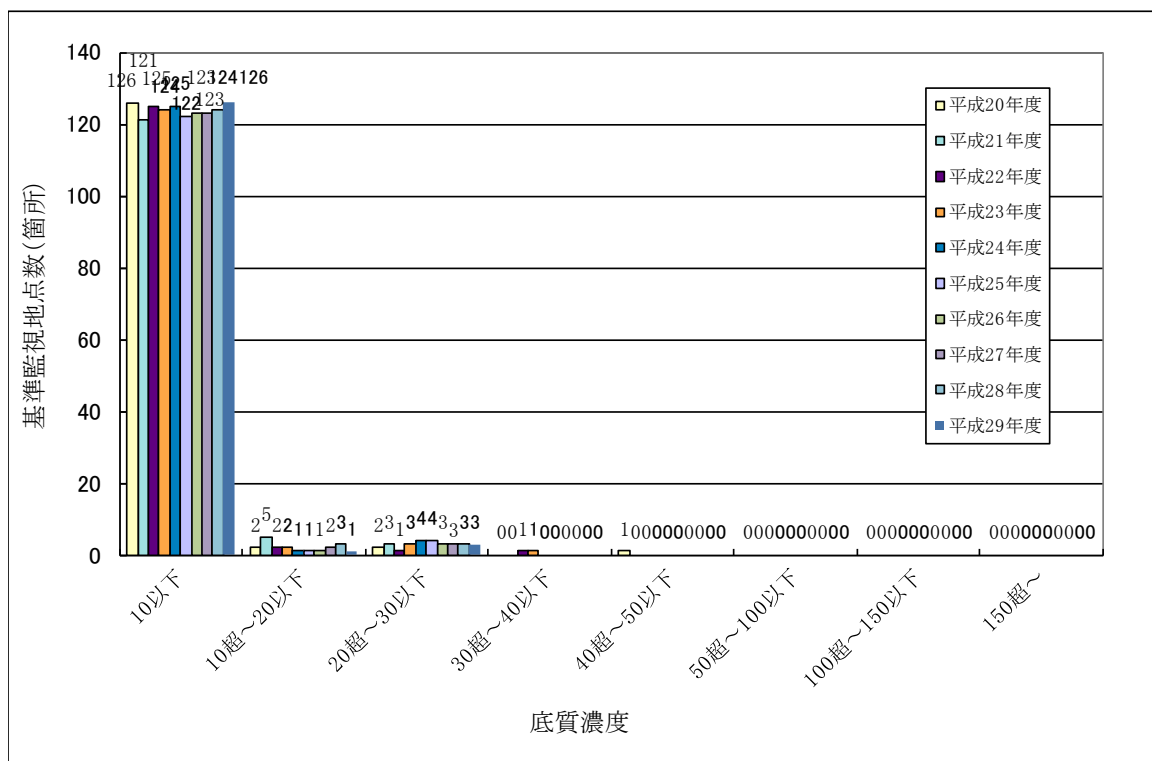


図 平成20年度～平成29年度底質ダイオキシン類調査 (基準監視地点)
 濃度ヒストグラム

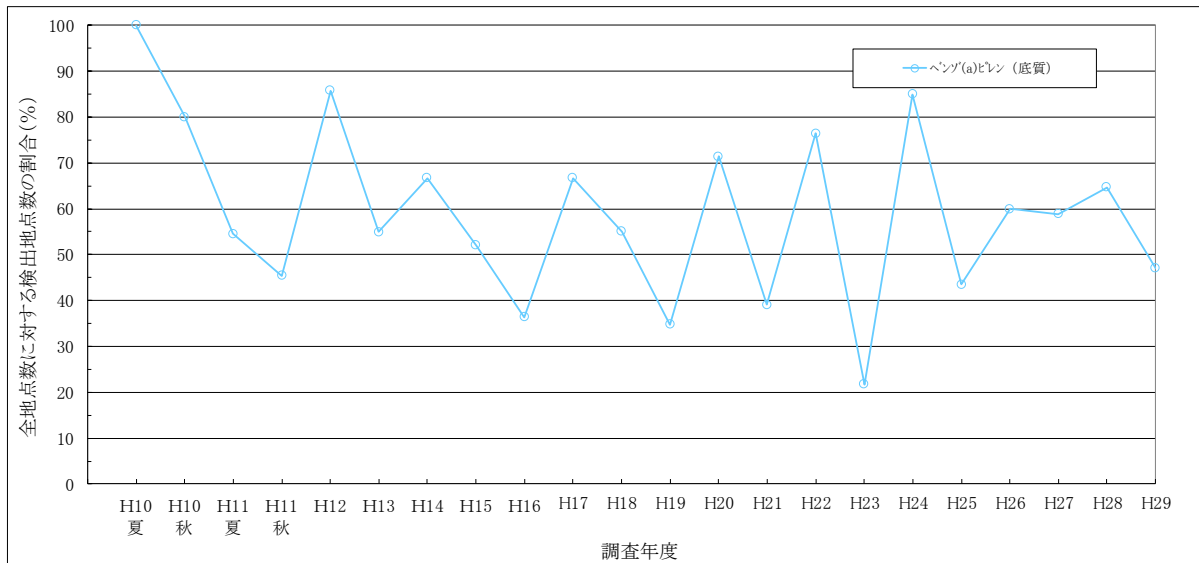


図 ベンゾ(a)ピレンに関する全調査地点数に対する
検出地点数の割合 (%) の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
ベンゾ(a)ピレン (底質)	1	4	6	5	12	72	16	13	8	12	11	8	15
	100%	80%	54.5%	45.5%	85.7%	55.0%	66.7%	52.0%	36.4%	66.7%	55.0%	34.8%	71.4%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
ベンゾ(a)ピレン (底質)	9	13	5	17	10	9	10	11	8
	23	17	23	20	23	15	17	17	17
	39.1%	76.5%	21.7%	85.0%	43.5%	60.0%	58.8%	64.7%	47.1%

上段: 検出地点数、中段: 全調査地点数、下段: 全調査地点数に対する検出地点数の割合 (%)

参考資料 9

ダイオキシン類・内分泌かく乱化学物質の調査結果

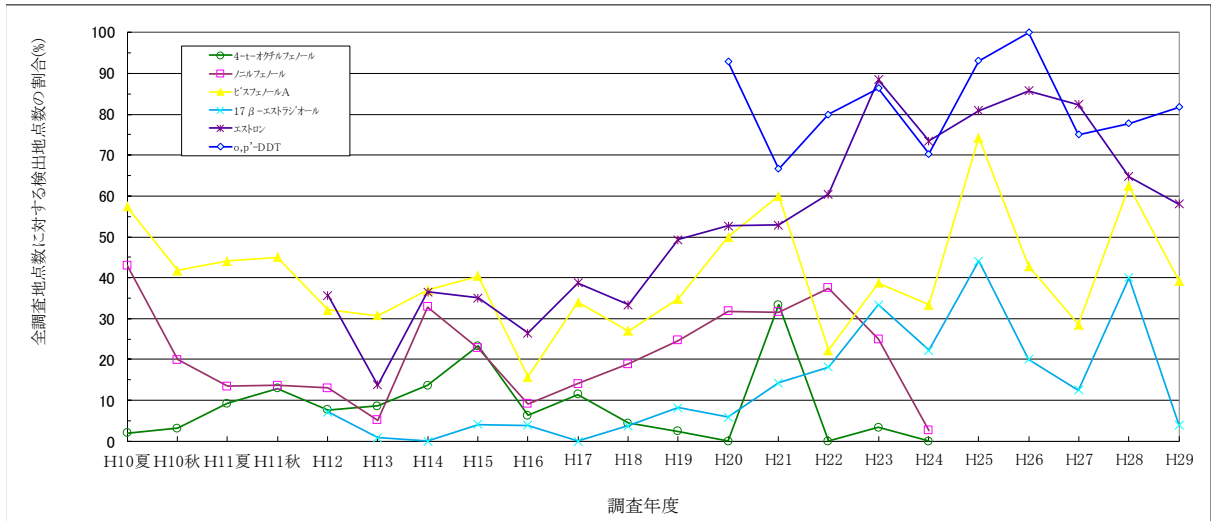


図 内分泌かく乱化学物質に対する検出地点数の割合 (%) の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
4-tert-オクチルフェノール	5	8	24	18	10	10	6	10	3	5	2	1	0
	256	261	261	140	131	117	44	43	48	44	46	42	13
	2.0%	3.1%	9.2%	12.9%	7.6%	8.5%	13.6%	23.3%	6.3%	11.4%	4.3%	2.4%	0%
ノニルフェノール	110	52	35	19	17	6	21	15	6	9	13	16	7
	256	261	261	140	131	117	64	66	66	64	69	65	22
	43.0%	19.9%	13.4%	13.6%	13.0%	5.1%	32.8%	22.7%	9.1%	14.1%	18.8%	24.6%	31.8%
ビスフェノールA	147	109	115	63	42	36	17	19	8	16	14	16	8
	256	261	261	140	131	117	46	47	51	47	52	46	16
	57.4%	41.8%	44.1%	45.0%	32.1%	30.8%	37.0%	40.4%	15.7%	34.0%	26.9%	34.8%	50%
17β-エストラジオール					1	1	0	2	2	0	2	4	1
					14	117	49	49	52	50	53	49	17
					7.1%	0.9%	0.0%	4.1%	3.8%	0.0%	3.8%	8.2%	5.9%
エストロン					5	16	19	20	18	24	25	34	30
					14	117	52	57	68	62	75	69	57
					35.7%	13.7%	36.5%	35.1%	26.5%	38.7%	33.3%	49.3%	52.6%
o,p'-DDT													26
													28
													93%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
4-tert-オクチルフェノール	3	0	1	0	-	-	-	-	-
	9	8	30	33	-	-	-	-	-
	33.3%	0.0%	3.3%	0.0%	-	-	-	-	-
ノニルフェノール	6	6	9	1	-	-	-	-	-
	19	16	36	38	-	-	-	-	-
	31.6%	37.5%	25.0%	2.6%	-	-	-	-	-
ビスフェノールA	6	2	12	11	26	6	2	5	11
	10	9	31	33	35	14	7	8	28
	60%	22%	39%	33%	74%	43%	29%	63%	39%
17β-エストラジオール	2	2	12	8	15	3	1	4	1
	14	11	36	36	34	15	8	10	25
	14.3%	18.2%	33.3%	22.2%	44.1%	20.0%	12.5%	40.0%	4.0%
エストロン	27	29	54	36	34	18	14	11	18
	51	48	61	49	42	21	17	17	31
	52.9%	60.4%	88.5%	73.5%	81.0%	85.7%	82.4%	64.7%	58.1%
o,p'-DDT	8	8	19	19	27	26	9	7	18
	12	10	22	27	29	26	12	9	22
	66.7%	80.0%	86.4%	70.4%	93.1%	100.0%	75.0%	77.8%	81.8%

上段: 検出地点数、中段: 全調査地点数、下段: 全調査地点数に対する検出地点数の割合 (%)

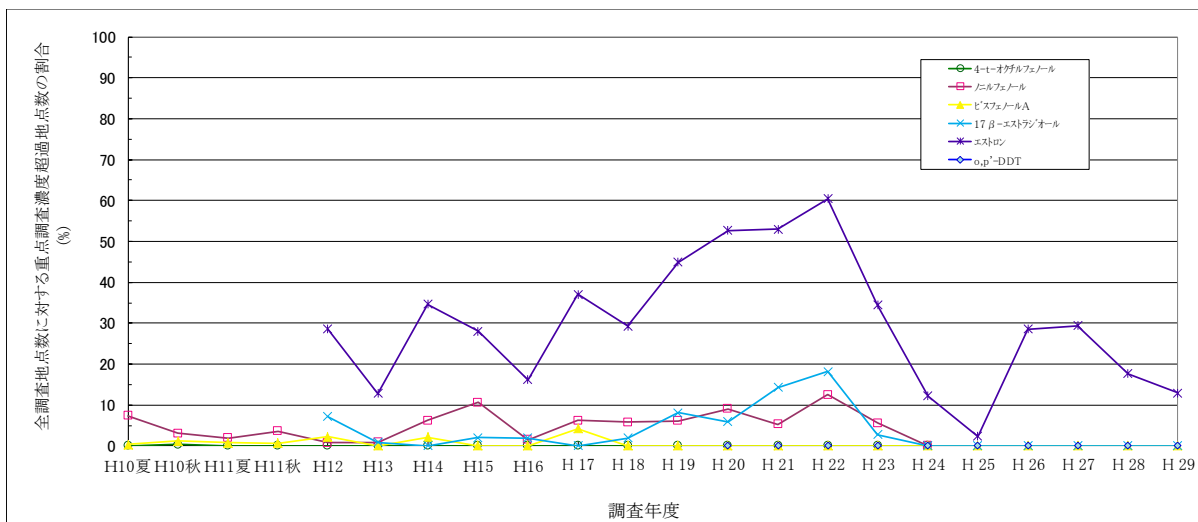


図 内分泌かく乱化学物質に関する全調査地点数に対する
重点調査濃度超過地点数の割合 (%) の推移

	H10夏	H10秋	H11夏	H11秋	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
4-tert-オクチルフェノール	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	256	261	261	140	131	117	44	43	48	44	46	42	13
	0%	0.4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
ノニルフェノール	19	8	5	5	1	1	4	7	1	4	4	4	2
	256	261	261	140	131	117	64	66	66	64	69	65	22
	7.4%	3.1%	1.9%	3.6%	0.8%	0.9%	6.3%	10.6%	1.5%	6.3%	5.8%	6.2%	9.1%
ビスフェノールA	1	3	2	1	3	0	1	0	0	2	0	0	0
	256	261	261	140	131	117	46	47	51	47	52	46	16
	0.4%	1.1%	0.8%	0.7%	2.3%	0%	2.2%	0%	0%	4.3%	0%	0%	0%
17β-エストラジオール					1	1	0	1	1	0	1	4	1
					14	117	49	49	52	50	53	49	17
					7.1%	0.9%	0%	2.0%	1.9%	0%	1.9%	8.2%	5.9%
エストロン					4	15	18	16	11	23	22	31	30
					14	117	52	57	68	62	75	69	57
					28.6%	12.8%	34.6%	28.1%	16.2%	37.1%	29.3%	44.9%	52.6%
o,p'-DDT													0
													28
													0%

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
4-tert-オクチルフェノール	0	0	0	0	—	—	—	—	—
	9	8	30	33	—	—	—	—	—
	0%	0%	0%	0.0%	—	—	—	—	—
ノニルフェノール	1	2	2	0	—	—	—	—	—
	19	16	36	38	—	—	—	—	—
	5.3%	12.5%	5.6%	0.0%	—	—	—	—	—
ビスフェノールA	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	9	31	33	35	14	7	8	28
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
17β-エストラジオール	2	2	1	0	0	0	0	0	0
	14	11	36	36	34	15	8	10	25
	14.3%	18.2%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
エストロン	27	29	21	6	1	6	5	3	4
	51	48	61	49	42	21	17	17	31
	52.9%	60.4%	34.4%	12.2%	2.4%	28.6%	29.4%	17.6%	12.9%
o,p'-DDT	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12	10	22	27	29	26	12	9	22
	0%	0%	0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

上段: 重点調査濃度超過地点数、中段: 全調査地点数、下段: 全調査地点数に対する重点調査濃度超過地点数の割合 (%)

表(1) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(北海道)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
101	北海道	北海道	石狩川	石狩川	大雪ダム	補助							0.32	0.045	0.37	0.37	
102	北海道	北海道	石狩川	空知川	金山ダム	補助							0.56	0.049	0.61	0.61	
106	北海道	北海道	石狩川	石狩川	永山橋	補助			0.068	0.0046	0.073	0.073	0.22	0.013	0.24	0.24	
108	北海道	北海道	石狩川	石狩川	砂川大橋	補助			0.36	0.0047	0.37	0.37	0.75	0.014	0.77	0.77	
109	北海道	北海道	石狩川	石狩川	石狩大橋	基準			0.17	0.0047	0.18	0.18	1.4	0.024	1.4	1.4	
110	北海道	北海道	石狩川	石狩川	石狩河口橋	補助							2.2	0.048	2.2	2.2	
113	北海道	北海道	石狩川	豊平川	中沼	基準			0.064	0.0048	0.069	0.069	0.65	0.058	0.70	0.70	
115	北海道	北海道	常呂川	常呂川	忠志橋	基準			0.095	0.011	0.11	0.11	0.43	0.016	0.45	0.45	
117	北海道	北海道	尻別川	尻別川	名駒	基準			0.063	0.0046	0.067	0.067	1.1	0.048	1.1	1.1	
120	北海道	北海道	後志利別川	後志利別川	今金橋	基準			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.22	0.013	0.23	0.23	
121	北海道	北海道	後志利別川	後志利別川	兜野橋	補助							0.23	0.013	0.25	0.25	
122	北海道	北海道	鶴川	鶴川	鶴川橋	基準			0.065	0.0046	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21	
125	北海道	北海道	沙流川	沙流川	長知内橋	基準			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21	
130	北海道	北海道	十勝川	十勝川	茂岩橋	基準			0.065	0.0046	0.070	0.070	0.21	0.013	0.22	0.22	
131	北海道	北海道	釧路川	釧路川	愛国浄水場取水口	基準			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21	
133	北海道	北海道	網走川	網走川	治水橋	基準			0.064	0.0046	0.069	0.069	0.84	0.017	0.86	0.86	
134	北海道	北海道	網走川	網走湖	st.2	基準			0.065	0.0046	0.069	0.069	3.8	0.067	3.9	3.9	
136	北海道	北海道	湧別川	湧別川	中湧別橋	基準			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.50	0.024	0.53	0.53	
138	北海道	北海道	渚滑川	渚滑川	ウツツ橋	基準			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.21	0.013	0.22	0.22	
141	北海道	北海道	天塩川	天塩川	中川	補助			0.064	0.0046	0.068	0.068	1.6	0.013	1.6	1.6	
142	北海道	北海道	天塩川	天塩川	天塩大橋	基準			0.068	0.0046	0.072	0.072	1.3	0.013	1.3	1.3	
144	北海道	北海道	留萌川	留萌川	16線橋	基準			0.064	0.0047	0.069	0.069	1.3	0.014	1.3	1.3	
146	北海道	北海道	十勝川	十勝川	十勝河口橋	補助							0.26	0.014	0.27	0.27	
147	北海道	北海道	留萌川	チバベリ川	留萌ダム	補助			0.064	0.0046	0.069	0.069	2.0	0.050	2.0	2.0	
148	北海道	北海道	石狩川	忠別川	忠別ダム	補助			0.062	0.0046	0.067	0.067	0.64	0.023	0.66	0.66	

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。

※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定

※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(2) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(東北)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
							pg-TEQ/l										pg-TEQ/l
201	東北	青森県	馬淵川	馬淵川	尻内橋	基準		秋期	0.065	0.0048	0.070	0.070	0.21	0.013	0.22	0.22	
202	東北	青森県	馬淵川	馬淵川	馬淵川河口	補助		秋期	0.064	0.0047	0.068	0.068	0.80	0.036	0.84	0.84	
203	東北	青森県	岩木川	岩木川	乾橋	基準		秋期	0.091	0.0093	0.10	0.10	0.22	0.01	0.23	0.23	
204	東北	青森県	岩木川	岩木川	岩木川河口	補助		秋期	0.24	0.0047	0.25	0.25	0.21	0.013	0.22	0.22	
205	東北	青森県	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.5	0.083	1.6	1.6	
206	東北	青森県	高瀬川	小川原湖	小川原湖No. C	補助		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	16	0.45	17	17	
207	東北	青森県	高瀬川	小川原湖	小川原湖No. H	基準		秋期	0.064	0.0046	0.068	0.068	7.1	0.31	7.4	7.4	
208	東北	岩手県	北上川	磐井川	狐禅寺橋	補助		秋期	0.064	0.0046	0.068	0.068	2.2	0.067	2.3	2.3	
209	東北	岩手県	北上川	雫石川	御所ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.7	0.071	1.7	1.7	
210	東北	岩手県	北上川	胆沢川	胆沢ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.2	0.08	1.3	1.3	
211	東北	秋田県	雄物川	雄物川	秋田大橋(新屋)	基準		秋期	0.072	0.0046	0.077	0.077	5.3	0.22	5.5	5.5	
212	東北	秋田県	雄物川	雄物川	雄物新橋	補助		秋期	0.071	0.0046	0.076	0.076	3.1	0.090	3.2	3.2	
213	東北	秋田県	子吉川	子吉川	二十六木橋	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	4.3	0.034	4.4	4.4	
214	東北	秋田県	子吉川	子吉川	本荘大橋	補助		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	2.4	0.056	2.4	2.4	
215	東北	秋田県	米代川	米代川	銀杏橋(二ツ井)	基準		秋期	0.06	0.0046	0.067	0.067	0.26	0.015	0.27	0.27	
216	東北	秋田県	米代川	米代川	能代	補助		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	3.0	0.12	3.1	3.1	
217	東北	山形県	最上川	最上川	碁点橋	基準		秋期	0.071	0.0046	0.076	0.076	0.21	0.015	0.23	0.23	
218	東北	山形県	赤川	赤川	浜中	基準		秋期	0.16	0.0047	0.16	0.16	0.36	0.014	0.38	0.38	
219	東北	山形県	最上川	最上川	砂越	補助		秋期	0.074	0.0046	0.078	0.078	2.4	0.055	2.5	2.5	
220	東北	山形県	最上川	最上川	両羽橋	補助		秋期	0.090	0.0046	0.094	0.094	1.6	0.047	1.6	1.6	
221	東北	山形県	最上川	置賜野川	長井ダム	補助		秋期	0.062	0.0047	0.067	0.067	2.8	0.21	3.0	3.0	
222	東北	宮城県	名取川	名取川	関上大橋	基準		秋期	0.070	0.0048	0.075	0.075	1.6	0.089	1.7	1.7	
223	東北	宮城県	阿武隈川	阿武隈川	岩沼	基準		秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	4.6	0.14	4.8	4.8	
224	東北	宮城県	北上川	北上川	登米	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	1.5	0.045	1.6	1.6	
225	東北	宮城県	北上川	旧北上川	和潤	補助		秋期	0.066	0.0046	0.070	0.070	3.2	0.067	3.3	3.3	
226	東北	宮城県	鳴瀬川	鳴瀬川	鳴瀬堰(小野)	基準		秋期	0.15	0.0047	0.16	0.16	0.29	0.013	0.31	0.31	
227	東北	福島県	阿武隈川	大滝根川	三春ダム	補助		秋期	0.068	0.0046	0.073	0.073	5.8	0.22	6.0	6.0	
228	東北	福島県	阿武隈川	阿武隈川	伏黒	補助		秋期	0.067	0.0047	0.071	0.071	0.31	0.014	0.32	0.32	

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。

※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定

※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(3) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果 (関東 (1))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点			調査時期	ダイオキシン類 (水質) ※2				ダイオキシン類 (底質) ※2			
						基準 or 補助	重点監視地点※ 1			PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ※3	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ※3	評価値 (最高値)
							水質	底質									
301	関東	群馬県・埼玉県	利根川	利根川	利根大堰	補助			秋	0.095	0.0048	0.10	0.10	5.2	0.31	5.5	5.5
302	関東	茨城県・千葉県	利根川	利根川	佐原(水郷大橋)	基準			秋	0.13	0.0048	0.14	0.14	7.0	0.47	7.5	7.5
303	関東	茨城県・千葉県	利根川	利根川	利根川河口堰	補助			秋	0.15	0.0048	0.15	0.15	0.53	0.014	0.54	0.54
304	関東	茨城県・栃木県	利根川	渡良瀬川	三国橋	基準			秋	0.29	0.016	0.30	0.30	0.22	0.013	0.24	0.24
305	関東	栃木県	利根川	鬼怒川	五十里ダム	補助			秋	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.2	0.19	1.3	1.3
306	関東	茨城県	利根川	鬼怒川	滝下橋	基準			秋	0.091	0.0049	0.096	0.096	1.6	0.12	1.7	1.7
307	関東	茨城県	利根川	小貝川	文巻橋	基準	○		春	0.43	0.0085	0.44	0.42	0.30	0.013	0.31	0.31
									夏	0.44	0.012	0.45					
									秋	0.64	0.016	0.65					
									冬	0.12	0.0047	0.12					
308	関東	千葉県・東京都	利根川	江戸川	江戸川水門(上)	基準			秋	0.12	0.0094	0.13	0.13	6.6	0.47	7.1	7.1
309	関東	埼玉県	利根川	中川	潮止橋	補助	○		春	0.93	0.019	0.95	0.63				
									夏	0.70	0.024	0.73					
									秋	0.49	0.017	0.50					
									冬	0.32	0.017	0.34					
310	関東	東京都	利根川	中川	飯塚橋	基準	○		春	0.77	0.019	0.79	0.64	1.6	0.069	1.7	1.7
									夏	0.72	0.026	0.74					
									秋	0.52	0.019	0.54					
									冬	0.44	0.033	0.47					
311	関東	東京都	利根川	中川	高砂橋	補助	○		春	0.42	0.016	0.43	0.51				
									夏	0.71	0.047	0.76					
									秋	0.37	0.021	0.39					
									冬	0.40	0.04	0.44					
312	関東	埼玉県	利根川	綾瀬川	槐戸橋	補助	○		春	1.8	0.044	1.9	1.2	47	3.0	50	50
									夏	1.6	0.048	1.6					
									秋	0.84	0.032	0.87					
									冬	0.36	0.019	0.38					

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(4) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果 (関東 (2))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類 (水質) ※2				ダイオキシン類 (底質) ※2			
						基準 or 補助	重点監視地点 1		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ※3	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ※3	評価値 (最高値)
313	関東	埼玉県	利根川	綾瀬川	手代橋	補助	○	春	1.5	0.052	1.6	1.1				
								夏	1.6	0.081	1.6					
								秋	0.57	0.046	<i>0.61</i>					
								冬	0.51	0.045	<i>0.56</i>					
314	関東	埼玉県・東京都	利根川	綾瀬川	内匠橋	基準	○	春	0.62	0.033	<i>0.65</i>	<i>0.81</i>				
								夏	1.9	0.13	2.0					
								秋	0.34	0.025	0.37		7.6	0.58	8.2	8.2
								冬	0.18	0.015	0.20					
315	関東	茨城県	利根川	霞ヶ浦	湖心	基準		秋	0.30	0.0048	0.31	0.31	15	0.56	15	15
316	関東	茨城県	利根川	北浦	釜谷沖	基準		秋	0.14	0.0047	0.14	0.14	24	0.47	24	24
317	関東	埼玉県	荒川	荒川	治水橋	基準		秋	0.086	0.0048	0.091	0.091	1.2	0.099	1.3	1.3
318	関東	埼玉県	荒川	荒川	秋ヶ瀬取水堰(上)	補助		秋	0.095	0.0049	0.10	0.10	1.1	0.078	1.1	1.1
319	関東	東京都	荒川	荒川	堀切橋	補助	○	春	0.44	0.0047	0.49	0.34				
								夏	0.28	0.0039	0.31					
								秋	0.25	0.0046	0.30		1.5	0.17	1.6	1.6
								冬	0.21	0.038	0.24					
320	関東	茨城県	久慈川	久慈川	榑橋	基準		秋	0.11	0.0047	0.12	0.12	2.5	0.055	2.5	2.5
321	関東	茨城県	那珂川	那珂川	下国井	基準		秋	0.073	0.0047	0.078	0.078	1.5	0.059	1.6	1.6
322	関東	東京都	多摩川	多摩川	羽村堰	補助		秋	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.21	0.024	0.23	0.23
323	関東	東京都・神奈川県	多摩川	多摩川	田園調布堰	基準		秋	0.065	0.0048	0.070	0.070	0.74	0.12	0.86	0.86
324	関東	神奈川県	鶴見川	鶴見川	亀の子橋	基準		秋	0.070	0.0054	0.075	0.075	0.32	0.068	0.39	0.39
325	関東	神奈川県	鶴見川	鶴見川	臨港鶴見川橋	補助		秋	0.063	0.0052	0.068	0.068	9.4	2.3	12	12
326	関東	神奈川県	相模川	中津川	宮ヶ瀬ダム	補助		秋	0.062	0.0046	0.067	0.067	2.2	0.29	2.5	2.5
327	関東	神奈川県	相模川	相模川	馬入橋	基準		秋	0.072	0.0051	0.077	0.077	3.1	0.65	3.8	3.8
328	関東	静岡県	富士川	富士川	富士川橋	基準		秋	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(5) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(北陸(1))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
402	北陸	新潟県	荒川	荒川	旭橋下流	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	1.2	0.069	1.3	1.3	
410	北陸	新潟県	阿賀野川	阿賀野川	松浜橋	補助		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.21	0.013	0.22	0.22	
412	北陸	新潟県	阿賀野川	阿賀野川	横雲橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21	
416	北陸	福島県	阿賀野川	阿賀川	宮古橋	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.21	0.034	0.24	0.24	
418	北陸	福島県	阿賀野川	阿賀川	大川ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	2.3	0.16	2.5	2.5	
420	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	河口	補助		秋期	0.14	0.0047	0.15	0.15	12	0.17	12	12	
422	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	平成大橋	基準	○	春期	0.75	0.0047	0.76	0.29	1.5	0.034	1.5	1.5	
								夏期	0.11	0.0046	0.11	0.56	0.014	0.57	0.57		
								秋期	0.16	0.0047	0.17	0.73	0.014	0.75	0.75		
								冬期	0.12	0.0047	0.12	0.55	0.014	0.56	0.56		
424	北陸	新潟県	信濃川	信濃川	庄瀬橋	補助	○	春期	0.53	0.0046	0.54	0.26	0.33	0.014	0.35	2.0	
								夏期	0.11	0.0047	0.12	0.48	0.013	0.49	0.49		
								秋期	0.26	0.0047	0.26	2.0	0.034	2.0	2.0		
								冬期	0.11	0.0047	0.11	0.49	0.013	0.50	0.50		
440	北陸	新潟県	関川	関川	直江津橋	基準	○	春期	1.4	0.011	1.4	0.48	4.6	0.068	4.7	4.7	
								夏期	0.21	0.0047	0.22	1.7	0.014	1.7	1.7		
								秋期	0.12	0.0047	0.12	0.54	0.014	0.55	0.55		
								冬期	0.19	0.0047	0.19	2.9	0.046	3.0	3.0		
442	北陸	新潟県	関川	関川	稲田橋	補助	○	春期	1.5	0.0047	1.5	0.55	6.0	0.079	6.0	8.9	
								夏期	0.39	0.0047	0.39	8.8	0.10	8.9	8.9		
								秋期	0.089	0.0047	0.094	0.35	0.013	0.36	0.36		
								冬期	0.22	0.0047	0.22	0.45	0.013	0.46	0.46		
444	北陸	新潟県	関川	保倉川	古城橋	補助	○	春期	1.7	0.0046	1.7	0.61	1.6	0.014	1.6	3.0	
								夏期	0.23	0.0047	0.23	0.30	0.013	0.31	0.31		
								秋期	0.18	0.0046	0.18	0.54	0.014	0.55	0.55		
								冬期	0.33	0.0047	0.34	2.9	0.082	3.0	3.0		

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(6) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(北陸(2))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
448	北陸	新潟県	姫川	姫川	山本(中山橋)	基準		秋期	0.064	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21	
450	北陸	富山県	黒部川	黒部川	下黒部橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21	
460	北陸	富山県	常願寺川	常願寺川	今川橋	補助		秋期	0.062	0.0047	0.067	0.067	0.19	0.034	0.23	0.2	
462	北陸	富山県	常願寺川	常願寺川	常願寺橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21	
464	北陸	富山県	神通川	神通川	萩浦橋	補助		秋期	0.065	0.0047	0.070	0.070	0.21	0.013	0.22	0.22	
468	北陸	富山県	神通川	神通川	神通大橋	基準		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.21	0.015	0.23	0.23	
472	北陸	富山県	庄川	庄川	大門大橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21	
474	北陸	富山県	小矢部川	小矢部川	河口	補助		秋期	0.065	0.0050	0.070	0.070	0.22	0.014	0.23	0.23	
476	北陸	富山県	小矢部川	小矢部川	城光寺橋	基準		秋期	0.066	0.0050	0.071	0.071	0.21	0.014	0.22	0.22	
480	北陸	石川県	手取川	手取川	美川大橋	基準		秋期	0.063	0.0046	0.068	0.068	0.20	0.013	0.21	0.21	
486	北陸	石川県	梯川	梯川	石田橋	基準		秋期	0.066	0.0046	0.071	0.071	0.22	0.013	0.23	0.23	

- ※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(7) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(中部)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}			
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)
501	中部	静岡県	狩野川	狩野川	徳倉橋	基準		秋	0.14	0.0050	0.14	0.14	0.27	0.031	0.30	0.3
504	中部	静岡県	安倍川	安倍川	安倍川橋	基準		秋	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21
507	中部	静岡県	大井川	大井川	富士見橋	基準		秋	0.063	0.0047	0.067	0.067	0.19	0.013	0.21	0.21
509	中部	静岡県	菊川	菊川	高田橋	基準		秋	0.11	0.0046	0.11	0.11	0.30	0.014	0.32	0.32
513	中部	静岡県	天竜川	天竜川	鹿島橋	基準		秋	0.083	0.0047	0.088	0.088	0.20	0.013	0.21	0.21
519	中部	愛知県	豊川	豊川	江島橋	基準		秋	0.093	0.0046	0.098	0.098	0.26	0.013	0.27	0.27
521	中部	愛知県	豊川	豊川	河口域最下流	補助		秋					0.49	0.014	0.50	0.5
524	中部	愛知県	矢作川	矢作川	米津大橋	基準		秋	0.14	0.0047	0.14	0.14	0.21	0.013	0.22	0.22
525	中部	愛知県	矢作川	矢作川	河口域最下流	補助		秋					0.22	0.013	0.24	0.24
527	中部	岐阜県	庄内川	庄内川	天ヶ橋	補助		秋	0.11	0.0046	0.11	0.11	0.21	0.013	0.23	0.23
530	中部	愛知県	庄内川	庄内川	水分橋	補助		秋	0.10	0.0049	0.11	0.11	0.21	0.013	0.22	0.22
531	中部	愛知県	庄内川	庄内川	枇杷島橋	基準		秋	0.10	0.0048	0.11	0.11	0.21	0.014	0.22	0.22
532	中部	愛知県	庄内川	庄内川	河口域最下流	補助		秋					7.3	0.66	7.9	7.9
536	中部	愛知県	木曽川	木曽川	濃尾大橋	基準		秋	0.066	0.0046	0.071	0.071	0.25	0.014	0.26	0.26
537	中部	三重県	木曽川	木曽川	河口域最下流	補助		秋					3.7	0.15	3.8	3.8
540	中部	岐阜県	木曽川	長良川	東海大橋	補助		秋	0.078	0.0047	0.083	0.083	0.23	0.028	0.26	0.26
546	中部	三重県	木曽川	長良川	伊勢大橋	基準		秋	0.17	0.0051	0.18	0.18	2.6	0.17	2.7	2.7
542	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	岡島橋	補助		秋	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.44	0.036	0.47	0.47
543	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	鷺田橋	補助		秋	0.073	0.0046	0.077	0.077	0.43	0.024	0.46	0.46
544	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	福岡大橋	基準		秋	0.11	0.0047	0.11	0.11	7.7	0.26	7.9	7.9
545	中部	岐阜県	木曽川	揖斐川	海津橋	補助		秋	0.22	0.0048	0.23	0.23	3.3	0.12	3.4	3.4
547	中部	三重県	木曽川	揖斐川	河口域最下流	補助		秋					3.6	0.20	3.8	3.8
548	中部	三重県	鈴鹿川	鈴鹿川	高岡橋	基準		秋	0.076	0.0046	0.080	0.080	0.22	0.013	0.23	0.23
550	中部	三重県	鈴鹿川	鈴鹿川	河口域最下流	補助		秋					0.22	0.013	0.24	0.24
551	中部	三重県	雲出川	雲出川	雲出橋	基準		秋	0.085	0.0046	0.090	0.090	1.6	0.070	1.7	1.7
552	中部	三重県	雲出川	雲出川	河口域最下流	補助		秋					0.21	0.013	0.22	0.22
554	中部	三重県	櫛田川	櫛田川	櫛田橋	基準		秋	0.14	0.0046	0.15	0.15	0.21	0.013	0.23	0.23
555	中部	三重県	櫛田川	櫛田川	河口域最下流	補助		秋					0.22	0.013	0.23	0.23
556	中部	三重県	宮川	宮川	度会橋	基準		秋	0.066	0.0046	0.071	0.071	0.22	0.013	0.23	0.23
557	中部	三重県	宮川	宮川	河口域最下流	補助		秋					0.25	0.013	0.26	0.26

※1 過去に要監視濃度を超過してから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。

※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定

※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(8) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(近畿(1))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
601	近畿	和歌山	新宮川	熊野川	熊野大橋	基準		秋季	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.21	0.21	
602	近畿	和歌山	紀の川	紀の川	船戸	基準		秋季	0.076	0.0047	0.081	0.081	0.87	0.036	0.91	0.91	
603	近畿	奈良県	大和川	大和川	藤井	補助	○	春季	0.21	0.017	0.23	0.37					
								夏季	0.60	0.025	0.62						
								秋季	0.23	0.019	0.25		0.26	0.024	0.28	0.28	
								冬季	0.36	0.019	0.38						
604	近畿	大阪府	大和川	大和川	石川橋	補助		秋季	0.096	0.0098	0.11	0.11	0.20	0.014	0.21	0.21	
605	近畿	大阪府	大和川	大和川	柏原堰堤 右	補助		秋季	0.25	0.021	0.27	0.27	0.24	0.014	0.25	0.25	
606	近畿	大阪府	大和川	大和川	河内橋	補助		秋季	0.22	0.020	0.24	0.24	0.24	0.21	0.45	0.45	
607	近畿	大阪府	大和川	大和川	遠里小野橋 中	基準	○	春季	0.14	0.020	0.16	0.32					
								夏季	0.41	0.032	0.44						
								秋季	0.33	0.018	0.35		0.21	0.014	0.22	0.22	
608	近畿	大阪府	大和川	大和川	河口部 中	補助	○	春季	0.22	0.028	0.25	0.38					
								夏季	0.45	0.045	0.50						
								秋季					0.63	0.056	0.69	0.69	
609	近畿	滋賀県	淀川	瀬田川	唐橋流心	補助		秋季	0.14	0.030	0.17	0.17	0.31	0.067	0.38	0.38	
610	近畿	京都府	淀川	宇治川	宇治川御幸橋	補助		秋季	0.077	0.015	0.092	0.092	0.21	0.014	0.23	0.23	
611	近畿	京都府	淀川	宇治川	天ヶ瀬ダム	補助		秋季	0.069	0.0096	0.079	0.079	4.7	0.65	5.4	5.4	
612	近畿	三重県	淀川	名張川	家野橋	補助		秋季	0.10	0.0047	0.11	0.11	0.23	0.013	0.24	0.24	
613	近畿	京都府	淀川	桂川	宮前橋	補助		春季	0.079	0.022	0.10	0.11	1.2	0.39	1.6	1.7	
								夏季	0.13	0.023	0.15		0.25	0.074	0.33		
								秋季	0.076	0.011	0.087		0.27	0.084	0.36		
								冬季	0.087	0.023	0.11		1.4	0.35	1.7		

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(9) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(近畿(2))

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
614	近畿	大阪府	淀川	淀川	枚方大橋中央	基準		秋季	0.085	0.015	0.10	0.10	0.22	0.038	0.26	0.26	
615	近畿	大阪府	淀川	淀川	菅原城北大橋	基準		秋季	0.094	0.012	0.11	0.11	1.6	0.16	1.7	1.7	
616	近畿	大阪府	淀川	淀川	淀川大堰	補助		秋季	0.12	0.015	0.13	0.13	0.42	0.08	0.50	0.50	
617	近畿	大阪府	淀川	淀川	伝法大橋	補助		秋季					4.6	0.60	5.2	5.2	
618	近畿	大阪府	淀川	芥川	鷺打橋	補助		秋季	0.14	0.013	0.15	0.15	0.24	0.046	0.28	0.28	
619	近畿	大阪府	淀川	猪名川	利倉	基準		秋季	0.068	0.0052	0.073	0.073	0.23	0.026	0.26	0.26	
620	近畿	兵庫県	淀川	藻川	中園橋	基準		秋季	0.095	0.013	0.11	0.11	0.43	0.12	0.55	0.55	
621	近畿	兵庫県	加古川	加古川	池尻(加古川橋)	基準		秋季	0.075	0.0047	0.079	0.079	0.27	0.013	0.28	0.28	
622	近畿	兵庫県	揖保川	揖保川	上川原(王子橋)	基準		秋季	0.065	0.0048	0.069	0.069	0.22	0.037	0.25	0.25	
623	近畿	兵庫県	円山川	円山川	立野	基準		秋季	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21	
624	近畿	京都府	由良川	由良川	波美橋	基準		秋季	0.068	0.0047	0.072	0.072	0.21	0.014	0.22	0.22	
625	近畿	福井県	北川	北川	高塚	基準		秋季	0.097	0.0047	0.10	0.10	0.21	0.015	0.22	0.22	
626	近畿	福井県	九頭竜川	九頭竜川	中角	基準		秋季	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.014	0.21	0.21	

- ※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
- ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
- ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(10) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(中国)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
701	中国	鳥取県	千代川	千代川	行徳	基準		秋期	0.072	0.0047	0.077	0.077	0.21	0.013	0.22	0.22	
702	中国	鳥取県	千代川	千代川	賀露	補助		秋期	0.070	0.0046	0.075	0.075	2.2	0.15	2.3	2.3	
703	中国	鳥取県	天神川	天神川	小田	基準		秋期	0.079	0.0046	0.083	0.083	0.20	0.013	0.22	0.22	
704	中国	鳥取県	天神川	天神川	田後	補助		秋期	0.076	0.0046	0.081	0.081	0.20	0.013	0.21	0.21	
705	中国	鳥取県	日野川	日野川	車尾	基準		秋期	0.068	0.0046	0.072	0.072	0.20	0.013	0.21	0.21	
706	中国	鳥取県	日野川	日野川	皆生	補助		秋期	0.083	0.0046	0.087	0.087	0.32	0.014	0.34	0.34	
707	中国	島根県	斐伊川	斐伊川	大津	基準		秋期	0.078	0.0047	0.082	0.082	0.20	0.013	0.21	0.21	
708	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	NO. 3	基準		秋期	0.079	0.0046	0.084	0.084	23	0.80	24	24	
709	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	斐伊川河口	基準		秋期	0.079	0.0047	0.083	0.083	1.2	0.034	1.3	1.3	
710	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	松江温泉沖	基準		秋期	0.080	0.0047	0.084	0.084	0.26	0.013	0.28	0.28	
711	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	秋鹿沖	基準		秋期	0.088	0.0046	0.092	0.092	0.94	0.024	0.96	0.96	
712	中国	島根県	斐伊川	宍道湖	玉湯町泉源沖	基準		秋期	0.075	0.0046	0.080	0.080	1.4	0.034	1.4	1.4	
713	中国	島根県	斐伊川	中海	中海湖心	基準		秋期	0.067	0.0046	0.071	0.071	22	0.57	22	22	
714	中国	島根県	斐伊川	境水道	境水道中央部	補助		秋期	0.067	0.0046	0.072	0.072	0.29	0.015	0.31	0.31	
715	中国	島根県	江の川	江の川	桜江大橋	基準		秋期	0.070	0.0046	0.074	0.074	0.21	0.013	0.23	0.23	
716	中国	島根県	高津川	高津川	金地橋	基準		秋期	0.064	0.0046	0.069	0.069	0.31	0.053	0.36	0.36	
717	中国	岡山県	吉井川	吉井川	熊山橋	基準		秋期	0.073	0.0046	0.077	0.077	0.28	0.013	0.30	0.30	
718	中国	岡山県	吉井川	吉井川	吉井川河口	補助		秋期	0.084	0.0047	0.089	0.089	0.23	0.013	0.25	0.25	
719	中国	岡山県	旭川	旭川	乙井手堰	基準		秋期	0.081	0.0047	0.086	0.086	0.23	0.013	0.24	0.24	
720	中国	岡山県	旭川	旭川	旭川河口	補助		秋期	0.19	0.010	0.20	0.20	1.2	0.26	1.4	1.4	
721	中国	岡山県	高梁川	高梁川	霞橋	基準		秋期	0.13	0.0046	0.13	0.13	7.9	0.25	8.1	8.1	
722	中国	広島県	芦田川	芦田川	小水呑橋	基準		秋期	0.16	0.0049	0.16	0.16	0.23	0.013	0.24	0.24	
723	中国	広島県	太田川	太田川	壬辰橋	基準		秋期	0.070	0.0046	0.075	0.075	0.20	0.013	0.22	0.22	
724	中国	広島県	太田川	太田川	旭橋	補助		秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	3.4	0.31	3.7	3.7	
725	中国	広島県・山口県	小瀬川	小瀬川	両国橋	基準		秋期	0.081	0.0047	0.086	0.086	0.20	0.013	0.21	0.21	
726	中国	広島県・山口県	小瀬川	小瀬川	小瀬川河口	補助		秋期	0.078	0.0046	0.083	0.083	0.20	0.013	0.21	0.21	
727	中国	山口県	佐波川	佐波川	新橋	基準		秋期	0.077	0.0046	0.082	0.082	0.21	0.013	0.22	0.22	
728	中国	山口県	佐波川	佐波川	佐波川河口	補助		秋期	0.10	0.0046	0.11	0.11	2	0.054	2.1	2.1	

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(11) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(四国)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}				
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)	
							水質										底質
801	四国	愛媛県	重信川	重信川	出合橋	基準		秋季	0.074	0.0048	0.079	0.079	0.24	0.025	0.26	0.26	
802	四国	徳島県	吉野川	吉野川	高瀬橋	基準		秋季	0.066	0.0047	0.071	0.071	0.21	0.013	0.23	0.23	
803	四国	愛媛県	吉野川	銅山川	柳瀬ダム	補助		秋季	0.063	0.0046	0.067	0.067	2.1	0.23	2.3	2.3	
804	四国	徳島県	那賀川	那賀川	那賀川橋	基準		秋季	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.20	0.013	0.21	0.21	
805	四国	徳島県	那賀川	那賀川	長安ロダム	補助		秋季	0.062	0.0047	0.067	0.067	0.26	0.034	0.30	0.30	
806	四国	高知県	物部川	物部川	深淵	基準		秋季	0.071	0.0047	0.075	0.075	0.27	0.015	0.29	0.29	
807	四国	高知県	仁淀川	仁淀川	中島	基準		秋季	0.065	0.0047	0.070	0.070	0.20	0.013	0.21	0.21	
808	四国	高知県	渡川	四万十川	具同	基準		秋季	0.069	0.0046	0.074	0.074	0.23	0.013	0.24	0.24	
809	四国	愛媛県	肱川	肱川	肱川橋下流	基準		秋季	0.074	0.0048	0.079	0.079	0.21	0.013	0.22	0.22	
810	四国	香川県	土器川	土器川	丸亀橋	基準		秋季	0.20	0.0049	0.21	0.21	0.34	0.024	0.36	0.36	

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。

※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定

※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表(12) 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果(九州)

No.	整備局名	都道府県名	水系名	河川名	調査地点名	地点		調査時期	ダイオキシン類(水質) ^{※2}				ダイオキシン類(底質) ^{※2}			
						基準 or 補助	重点監視地点 ^{※1}		PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF	Co-PCB	TOTAL ^{※3}	評価値 (最高値)
901	九州	福岡県・佐賀県	筑後川	筑後川	瀬ノ下	基準		秋期	0.12	0.0047	0.13	0.13	2.6	0.067	2.7	2.7
902	九州	大分県・熊本県	筑後川	筑後川	松原ダム	補助		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	1.5	0.12	1.6	1.6
903	九州	福岡県	遠賀川	遠賀川	日の出橋	基準		秋期	0.19	0.0048	0.19	0.19	0.24	0.067	0.31	0.31
904	九州	福岡県	遠賀川	穂波川	秋松橋	補助		秋期	0.15	0.0047	0.15	0.15	0.29	0.013	0.31	0.31
905	九州	福岡県・大分県	山国川	山国川	下唐原	基準		秋期	0.067	0.0047	0.071	0.071	0.21	0.013	0.22	0.22
906	九州	福岡県・大分県	山国川	山国川	小祝	補助		秋期	0.073	0.0047	0.078	0.078	0.33	0.034	0.36	0.36
907	九州	大分県	山国川	山移川	耶馬溪ダム	補助		秋期	0.069	0.0046	0.074	0.074	6.3	0.24	6.6	6.6
908	九州	大分県	大分川	大分川	府内大橋	基準		秋期	0.073	0.0047	0.078	0.078	0.21	0.013	0.22	0.22
909	九州	大分県	大分川	大分川	弁天大橋	補助		秋期	0.071	0.0048	0.075	0.075	0.21	0.013	0.22	0.22
910	九州	大分県	大野川	大野川	白滝橋	基準		秋期	0.066	0.0047	0.070	0.070	0.22	0.014	0.23	0.23
911	九州	大分県	番匠川	番匠川	番匠橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.21	0.015	0.23	0.23
912	九州	宮崎県	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.26	0.013	0.27	0.27
913	九州	宮崎県	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	大武	補助		秋期	0.065	0.0046	0.070	0.070	0.23	0.014	0.25	0.25
914	九州	宮崎県	小丸川	小丸川	高城橋	基準		秋期	0.062	0.0046	0.067	0.067	0.20	0.013	0.22	0.22
915	九州	宮崎県	大淀川	大淀川	相生橋	基準		秋期	0.069	0.0047	0.073	0.073	0.20	0.013	0.22	0.22
916	九州	鹿児島県	肝属川	肝属川	河原田橋	基準		秋期	0.066	0.0048	0.071	0.071	0.22	0.014	0.23	0.23
917	九州	鹿児島県	川内川	川内川	曾木大橋	基準		秋期	0.079	0.0047	0.084	0.084	0.23	0.013	0.25	0.25
918	九州	鹿児島県	川内川	川内川	川内川河口	補助		秋期	0.076	0.0047	0.080	0.080	0.86	0.013	0.87	0.87
919	九州	鹿児島県	川内川	川内川	鶴田ダム	補助		秋期	0.077	0.0048	0.082	0.082	14	0.14	14	14
920	九州	熊本県	球磨川	球磨川	横石	基準		秋期	0.064	0.0047	0.069	0.069	0.21	0.013	0.22	0.22
921	九州	熊本県	緑川	緑川	上杉堰	基準		秋期	0.074	0.0047	0.079	0.079	0.21	0.013	0.23	0.23
922	九州	熊本県	白川	白川	小島橋	基準		秋期	0.099	0.0048	0.10	0.10	0.82	0.024	0.85	0.85
923	九州	熊本県	菊池川	菊池川	白石	基準		秋期	0.076	0.0047	0.081	0.081	0.29	0.013	0.30	0.30
924	九州	福岡県	矢部川	矢部川	船小屋	基準		秋期	0.074	0.0048	0.078	0.078	0.50	0.047	0.55	0.55
925	九州	佐賀県	嘉瀬川	嘉瀬川	官人橋	基準		秋期	0.072	0.0046	0.077	0.077	0.24	0.013	0.26	0.26
926	九州	佐賀県	嘉瀬川	嘉瀬川	嘉瀬川ダム	補助		秋期	0.14	0.0046	0.14	0.14	8.4	0.19	8.6	8.6
927	九州	佐賀県	六角川	六角川	潮見橋	基準		秋期	0.12	0.0047	0.13	0.13	2.8	0.080	2.9	2.9
928	九州	佐賀県	松浦川	松浦川	久里橋	基準		秋期	0.087	0.0047	0.092	0.092	0.28	0.014	0.30	0.30
929	九州	長崎県	本明川	本明川	旭町	基準		秋期	0.083	0.0047	0.088	0.088	0.25	0.014	0.26	0.26
930	九州	長崎県	本明川	半造川	半造橋	補助		秋期	0.15	0.0049	0.15	0.15	3.5	0.087	3.6	3.6

※1 過去に要監視濃度を超えてから、8回連続して要監視濃度以下とならなかった地点。
 ※2 網掛けは環境基準を超過、斜体は要監視濃度を超過、-は未測定
 ※3 四捨五入により、(PCDDs+PCDFs)とCo-PCBの和が、評価値と一致しないことがある。

表 平成29年度ダイオキシン類に関する実態調査結果（地点数一覧）

		水質	底質
基準監視地点	調査地点数（一般）	124	130
	調査地点数（重点）	6	0
	要監視濃度超過地点数（一般）	0	0
	要監視濃度超過地点数（重点）	2	0
	環境基準超過地点数（一般）	0	0
	環境基準超過地点数（重点）	0	0
補助監視地点	調査地点数（一般）	72	94
	調査地点数（重点）	10	0
	要監視濃度超過地点数（一般）	0	0
	要監視濃度超過地点数（重点）	6	0
	環境基準超過地点数（一般）	0	0
	環境基準超過地点数（重点）	2	0

表 平成29年度ベンゾ(a)ピレンに関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	底質		
			採泥日	強熱減量 %	ベンゾ(a) ピレン $\mu\text{g}/\text{kg}$
北海道					
十勝川	十勝川	茂岩	10月17日	2.1	<0.5
東北					
高瀬川	高瀬川	上野	10月31日	6.9	ND
米代川	米代川	銀杏橋(二ツ井)	10月18日	2.5	ND
関東					
久慈川	久慈川	榊橋	10月4日	2.1	3.0
那珂川	那珂川	下国井	10月4日	3.1	11.0
北陸					
常願寺川	常願寺川	常願寺橋	10月18日	16.6	ND
神通川	神通川	神通大橋	10月11日	18.9	ND
中部					
狩野川	狩野川	徳倉橋	11月2日	1.6	1.3
大井川	大井川	富士見橋	11月13日	0.9	ND
木曾川	長良川	伊勢大橋	11月9日	2.7	28.2
中国					
千代川	千代川	行徳	9月25日	0.7	ND
天神川	天神川	小田	10月5日	0.4	ND
日野川	日野川	車尾	9月25日	0.4	ND
斐伊川	斐伊川	大津	9月25日	0.3	ND
九州					
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	三輪	11月7日	1.3	<0.5
川内川	川内川	曾木大橋	10月2日	1.0	1.2
本明川	本明川	旭町	10月11日	2.6	<0.5
調査地点合計			17	17	17
検出地点合計			—	17	8
最大値			—	18.9	28
検出割合			—	—	47.1%

ND: 不検出(検出下限未満を示す)

表(1) 平成29年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	重点調査地点 (平成29年度調査)	平成30年 度調査 (予定)	重点調査対象物質 ^{※1}	測定値 ^{※2※3}					
						採水日	SS	ビスフェノールA	17β-エストロゲン [※] オール (LC/MS/MS法)	エストロン (LC/MS/MS法)	o,p'-DDT
							mg/ℓ	μg/ℓ	μg/ℓ	μg/ℓ	μg/ℓ
						重点調査濃度→	24.7	0.0015	0.0016	0.0145	
北海道											
石狩川	石狩川	石狩大橋				10月4日	22	<0.005	<0.0001	<0.0001	
尻別川	尻別川	名駒				9月6日	2		<0.0001	0.0001	
後志利別川	後志利別川	今金橋				10月26日	1	<0.005	<0.0001	0.00095	
釧路川	釧路川	愛国浄水場取水口				10月20日	10	<0.005	<0.0001	<0.0001	
常呂川	常呂川	忠志橋	○	○		10月19日	3		0.00066		0.0000258
留萌川	留萌川	16線橋				10月6日	3	<0.005	<0.0001	<0.0001	0.0000008
網走川	網走川	治水橋	○	○		10月17日	2			0.00034	
東北											
名取川	名取川	関上大橋				11月27日	1	<0.01			
阿武隈川	阿武隈川	岩沼	○	○		11月24日	4	0.01			
北上川	北上川	登米				11月14日	1	0.01			
鳴瀬川	鳴瀬川	鳴瀬堰(小野)				11月16日	5	<0.01			
関東											
久慈川	久慈川	榊橋				10月4日	3	<0.005	<0.0001	0.0001	0.0000012
那珂川	那珂川	下国井				10月4日	2	<0.005	<0.0001	0.0002	0.0000008
利根川	綾瀬川	内匠橋	○	○		9月27日	6			0.0003	
多摩川	多摩川	多摩川原橋	○	○		9月26日	2			0.0033	
多摩川	多摩川	田園調布堰	○	○		9月26日	1			0.0010	
鶴見川	鶴見川	亀の子橋	○	○		9月26日	3			0.0050	
北陸											
小矢部川	小矢部川	城光寺橋	○	○		10月5日	1			0.0020	

※1 ※は過去3回連続して重点調査濃度以下となったため、平成30年度より一般調査に戻す物質。

※2 網掛けは重点調査濃度を超過。

※3 空欄は未測定、NDは不検出(検出下限未満)を示す。

表(2) 平成 29 年度内分泌かく乱化学物質に関する実態調査結果

水系名	河川名	調査地点名	重点調査地点 (平成29年度調査)	平成30年 度調査 (予定)	重点調査対象物質 ^{※1}	測定値 ^{※2※3}					
						採水日	SS mg/ℓ	ヒスフェノールA μg/ℓ	17β-エストレン ^o -オール (LC/MS/MS法) μg/ℓ	エストロン (LC/MS/MS法) μg/ℓ	o, p'-DDT μg/ℓ
						重点調査濃度→	24.7	0.0015	0.0016	0.0145	
中部											
狩野川	狩野川	徳倉橋	○	○		11月2日	7	0.007	<0.0001	0.00014	0.00000170
大井川	大井川	富士見橋				11月13日	22	0.1790	<0.0001	<0.0001	0.0000007
豊川	豊川	江島橋				11月14日	<1	<0.005	<0.0001	<0.0001	<0.0000005
庄内川	庄内川	枇杷島橋	○	○		10月27日	5	0.0140		0.00276	0.0000010
木曾川	長良川	伊勢大橋	○	○		11月9日	3	0.0090	<0.0001	0.00031	0.0000005
近畿											
淀川	琵琶湖北湖	安曇川沖中央				11月16日	0.8	<0.005	<0.0001	<0.0001	0.0000009
淀川	瀬田川	唐橋流心				11月17日	3.8	0.0190	<0.0001	<0.0001	0.0000007
淀川	猪名川	軍行橋				11月17日	2	0.008	<0.0001	<0.0001	0.0000031
中国											
千代川	千代川	行徳	○	○		9月25日	1	ND	ND	ND	0.0000033
天神川	天神川	小田	○	○		10月5日	2	ND	ND	ND	0.0000012
日野川	日野川	車尾				9月25日	1	ND	ND	ND	0.0000010
斐伊川	斐伊川	大津				9月25日	3	ND	ND	ND	ND
四国											
重信川	重信川	出合橋	○	○		10月5日	2	0.007	<0.00003	0.00007	0.0000015
吉野川	吉野川	高瀬橋				10月5日	1	0.0080	<0.00003	0.00017	0.0000006
土器川	土器川	丸亀橋	○	○		10月5日	3	0.0240	<0.00003	0.00014	0.0000020
九州											
球磨川	球磨川	横石				8月25日	2	<0.005	<0.0001	<0.0001	<0.0000005
菊池川	菊池川	白石				11月28日	1	<0.005	<0.0001	0.0002	<0.0000005
本明川	本明川	旭町				10月11日	3	<0.005	<0.0001	0.00037	0.0000008
本明川	本明川	旭町(二重測定)				10月11日	3	<0.005	<0.0001	0.0004	0.0000009

※1 *は過去3回連続して重点調査濃度以下となったため、平成30年度より一般調査に戻す物質。

※2 網掛けは重点調査濃度を超過。

※3 空欄は未測定、NDは不検出(検出下限未満)を示す。